

深大寺と神代植物公園

(2024/02/27)

B 班 世話人

今日の天気は晴れ。しかし、強風が吹いていて集合時刻が乱れ、また、強風の中バスを長時間待てなかったのが、深大寺への移動が 2 グループに分かれた。深大寺入口手前に観光案内所があり、ボランティアガイド 2 名が我々の到着を待っていた。理由を説明し、先発グループと後発グループに分かれ、散策した。通常のガイドは 1 時間。しかし、レストランに早く入店し、ゆっくり食事をしたかったので、40 分間で終わるように依頼した。

昼食は深大寺そば。周辺には約 20 のそば店があり、人数が多く、そば店の好みがあると思われたので、自由に食べてもらった。申し訳ないこととして、昼食が自由食なのか予約食なのか案内書に明記してなく、現地で自由食と言われ、混乱された方々にはお詫び申し上げます。

次に向かったのは神代植物公園だ。この時期は梅まつり開催中で、見頃を迎えていた。白、淡いピンク、ピンク、赤などとてもカラフルだった。花の少ない冬期に咲く花は見る人に逞しさや明るさを与え、とても元気になりました。大温室には春に咲く花がたくさん咲いていて、季節が 3~4 ヶ月進んだようだった。特に、ペゴニアはカラフルで大輪があり、胡蝶蘭やデンドロビウム、スイレンなどは艶やかで澄んだ色をしており、ウキウキワクワク感が高まった。

今回の計画は「温室に行きたい」から始まり、2 月の寒いときに暖かいところに行くと、気分転換できたらいいなと思って決めました。不手際なところもありましたが、美しい花を見てホットできた 1 日でした。





追加：公園内で見つけ、自宅にお土産として持ち帰りました。グーグルレンズで検索したところ、「モミジバフウ」の集合果で、20～30 個の果実(種子)が集まって球状になり、1つ1つの穴は種子が出た跡で、抜け殻とのことでした。



拾った集合果



モミジバフウの木